

大澤村雄税理士事務所



所 長 大澤 村雄

生年月日 昭和12年1月2日生まれ

資 格 税理士

行政書士

ファイナンシャルプランナー

業 務 内 容

- ▽経営理念・経営指導・各種税務申告・相談
- ▽資金の有効活用と安全管理
- ▽帳簿作成・帳簿指導・決算対策
- ▽会社設立・パソコン支援
- ▽相続税対策
- ▽農業法人設立・指導
- ▽建設業各種届出
- ▽北海道税理士会農業担当

業 務 特 色

- ▽領収書を貼るだけの簡単帳簿
- ▽組勘から簡単帳簿作成
- ▽酪農・肉牛の税軽減

住 所

〒079-0312

空知郡奈井江町北町4区

TEL 0125-65-2205

FAX 0125-65-5040

経 歴

昭和30年 砂川南高校卒業

// 水田農業に就く

昭和54年 税理士資格取得

昭和59年 奈井江農民協副委員長

昭和60年 奈井江農民協役員

昭和63年 菊池美津雄税理士事務所で実習

平成3年3月 税理士開業

// 北海道税理士会会員

平成4年 奈井江農協代表監事

平成5年 北海道税理士会農業問題担当

平成6年 (有)大澤フォーム設立

平成8年 北海道農業会議 複式簿記講師

平成14年 農業経営移譲

平成15年 税理士会滝川支部 支部長

// 北海道税理士会 理事

事業所内



事務所コンピュータ機器



(有)大澤ファーム設立



税理士への道

学校を卒業してから家業である農業を継いでいました。農閑期になると土建や工場での日雇人夫をしながら、経営規格の拡大で生存競争に勝ち残ることを考える毎日でした。自分の経営を良くする為に努力もし、精を出していました。

しかし私の農地拡大が近隣農家の拡大を阻害していることに気付き、自分の利益より他人の為に役立つ事に時間と金を使うという人生、より高い理想に目標を転換しました。

それからは農閑期にも日雇人夫として働きに出る事は中止し、これからの経営者は働く事も大切であるが、それ以上に経営者としての役割が大きいと気付き、その為の能力を高める、簿記の勉強を始める事にしました。

そのうちに税理士試験にも挑戦してみようと思い、受験資格の為の検定から始めたが、何回受験してもその検定をパス出来ません。長く続けていると人生の願望となり、正月の初詣やお盆のお墓参りにも手を合わすと合格をお祈りする様になっていた。5、6年続けても合格出来なかったので絶望感に襲われ、長年の夢も私には無理かもしれないと思い、「断念することも苦しみ」「続ける事も又大きな辛さがあり」思い悩んだ末の決断が、再度自分を人生の崖淵に身を置き、人生を賭けた試験に挑戦してみようと思い、東京の専門学校に行くこととしました。そこで受験資格は青色申告の実務経験でも可能である事がわかりました。

税理士受験の専門学校は、大学・商学部や簿記専門学校を卒業し、会社に一度就職してから退職し、人生の試練に挑戦をしてきた人達の中に、私は20年も農業をしてから入学したのであった。石にかじりついてでも頑張るという言葉がある通り、私も十勝の道端で拾った黒く、鋭い、硬い石を、自分の石（意志）に見立てて、本当に石に齧りつき、夜中に涙を流し、食いしばりました。勉強には、時間と金と人生を惜しげもなく継ぎ込んでも、大部分の人が合格できない試験に挑戦したのであった。私も勉強について行けず、何度も涙を流しながら、誰にも負けない「強い願望、土根性」とそして何度壁に当たっても再び「挑戦する挫けない精神力で戦い続け」刀折れ矢尽きるまで戦って死のう・・・と侍の心構えで勉強を続け、42歳で合格した。

顧客や事業を行う経営者へ信頼に応えて精神力にも、知識やノウハウを提供しお役に立ち、社会に貢献することが、努力をして税理士に成った私の使命である。